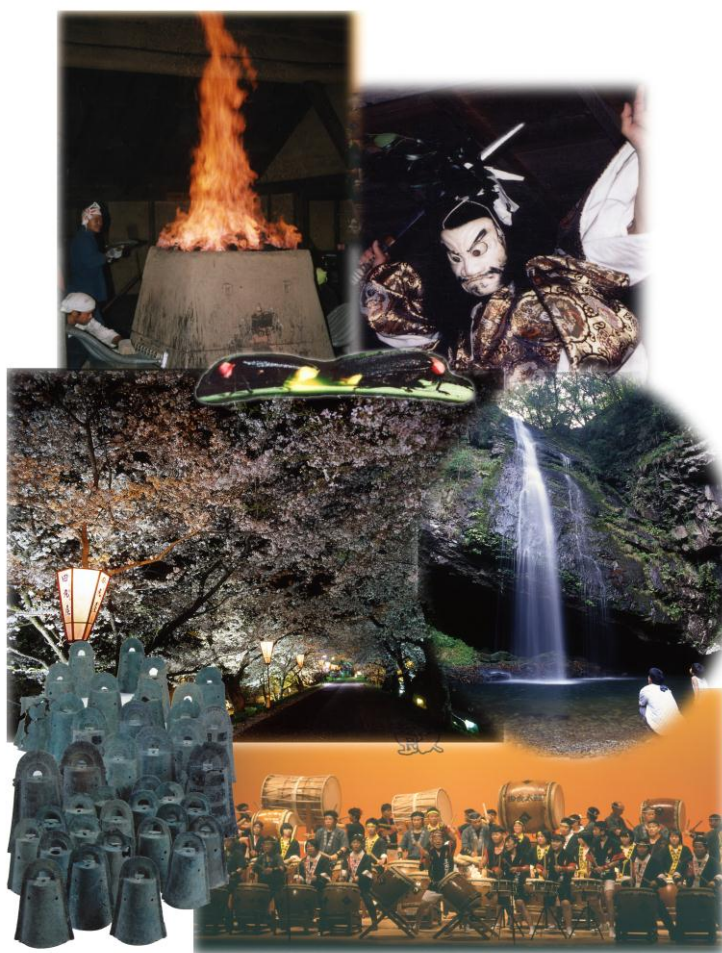


生命（いのち）と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり



雲南市寄附によるふるさと政策選択条例
報告書

平成24年度
(2012年度)

島根県雲南市

～はじめに～

皆様にご賛同いただきました、雲南市寄附によるふるさと政策選択条例の平成 24 年度報告をさせていただきますとともに、あらためてお礼を申し上げます。

この制度は、寄附金の使途を、市が提示した政策メニューの中から寄附者の皆様に選択していただき、社会的なニーズを寄附金という形でくみ取り、政策に反映しようとするものでもあります。こうした意味においては、寄附者は「投票者」であると同時に公益（パブリックベネフィット）を受取ろうとする「社会投資家」とも言えます。

平成 16 年 11 月に大東町・加茂町・木次町・三刀屋町・吉田村・掛合町の合併により誕生した雲南市は、「生命（いのち）と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり」を基本理念に、市民が主役のまちづくりに取り組んでおり、市民提案に関する事業をはじめ7つの政策メニューを掲げさせていただいたところです。そして、平成 24 年度は、これらの政策メニューに対し 72 人の皆様から 12,670,000 円の寄附をいただき、政策選択基金への積立てを行いました。

地方自治を取巻く環境が年々厳しさを増すなか、地域力・市民力の発揮如何が、これからの雲南市の未来を左右するといっても過言ではありません。

こうした中で、皆様から賜りましたご厚意を大切に、雲南市の更なる発展のため「生命（いのち）と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり」へ向けて、私ども誠心誠意取り組んで参りますので、皆様におかれましても、今後とも、なお一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2013 年 5 月

島根県雲南市長 速水 雄一

～状況報告～

1. 寄附の概況

平成24年度は、延べ72人（団体を含む）の皆様から総額12,670,000円（91件）のご寄附をいただきました。

政策メニュー別、地域別等の内訳は、次のとおりです。

(1) 政策メニュー別データ

(年度別)

	平成24年度	
	金額	件数
市民提案に関する事業	90,000 円	4 件
住民自治に関する事業	85,000 円	5 件
定住環境に関する事業	200,000 円	7 件
保健・医療・福祉に関する事業	375,000 円	16 件
教育・文化に関する事業	5,780,000 円	18 件
産業・雇用に関する事業	85,000 円	5 件
市長が必要と認める事業	6,055,000 円	36 件
合 計	12,670,000 円	91 件

(2) 地域別等データ

(地域別等)

		平成24年度		
		金額	人数	件数
地域別	県内	395,000 円	11 人	15 件
	(うち市内)	80,000 円	3 人	3 件
	県外	12,275,000 円	61 人	76 件
別 団 体 人	個人	12,620,000 円	71 人	90 件
	団体	50,000 円	1 団体	1 件
月 別	4月	0 円	0 人	0 件
	5月	175,000 円	5 人	7 件
	6月	260,000 円	10 人	15 件
	7月	320,000 円	24 人	25 件
	8月	280,000 円	4 人	7 件
	9月	5,260,000 円	5 人	12 件
	10月	0 円	0 人	0 件
	11月	505,000 円	2 人	2 件
	12月	520,000 円	8 人	9 件
	1月	140,000 円	11 人	11 件
	2月	210,000 円	2 人	2 件
	3月	5,000,000 円	1 人	1 件
合 計	12,670,000 円	72 人	91 件	

2. 寄附金の使途

これまでに皆様からいただいた寄附金は、一旦「政策選択基金」に積立て、寄附の状況等を考慮しながら、ご寄附いただいた皆様の意向に基づき、有効に活用させていただいております。

平成 24 年度に、寄附金を活用させていただいた事業は、次のとおりです。

○市民提案に関する事業

- ・市民提案事業として提案された『文化芸術による雲南の子ども育成事業』に活用させていただきました。「劇団四季ミュージカル」の鑑賞を希望する市内小学生に、チケット購入金額の助成を行うことで、より多く子どもたちに本物の舞台芸術に触れる機会を創出することを目的としたものです。（予算化額：200 千円）

○定住環境に関する事業

- ・市民の地域間交流の促進や観光入込客の増加を図るため、雲南市の花である「さくら」の植栽地を調査して「雲南市さくらどころ」として選定する雲南市『さくらどころ選定制度』に関する事業に活用させていただきました。（予算化額：336 千円）

〔イメージ：雲南市桜どころマップ表紙〕

「雲南市さくらどころ」の調査を行い作成したマップ



○保健・医療・福祉に関する事業

- ・健康づくりに効果的な運動を普及するための情報環境整備を図り、市民自らの健康づくりを促進するため、「顧客中心主義のマーケティング理論」により、市民の感覚を重視した普及啓発用の教材を作成する『健康づくり普及啓発事業』に活用させていただきました。（予算化額：732 千円）

○教育・文化に関する事業

- ・子どもたちの「生きる力」を育むために小中一貫で取り組む市独自の夢発見プログラムに基づく、市内全中学校3年生を対象とした『職場体験学習（通称：「夢」発見ウィーク）』に活用させていただきました。（予算化額：670 千円）

- ・図書館の活用をとおした読書活動の推進を指定していただいた寄附を、市立図書館の蔵書や書架などの整備を行う『市立図書館整備事業』に活用させていただきました。

（予算化額：656 千円）

○産業・雇用に関する事業

- ・地域経済の活性化及び雇用の確保に向け、立地企業（製造業）へのフォローアップや新規立地企業の誘致を効果的に行うため、立地制度や工業用団地等を紹介するツールとなる『企業誘致用 PR パンフレット』製作に活用させていただきました。

（予算化額：300 千円）

○市長が特に必要と認める事業

- 尾原ダム completion にあわせ、斐伊川上下流の交流の推進や地域振興を図るため、地域資源を活かした湖畔イベントを支援する『尾原ダム・さくらおろち湖祭り支援事業』に活用させていただきました。

(予算化額：320 千円)

[イメージ：尾原ダム/シーカヤック体験]

尾原ダムによって形成された人造湖である「さくらおろち湖」周辺には、道の駅や温泉施設、サイクリングコース、ポート施設などが整備され地域資源を活かした入込客の拡大や地域振興に取り組んでいます



- 市内食品製造業の販売促進と生産意欲の向上を図るため、「にほんばし島根館」をはじめとする都市圏小売店での雲南市産品のPRを大々的に実施する『雲南フェア開催事業』に活用させていただきました。(予算化額：1,500 千円)

- 農業者と商工業者が連携し自ら積極的に商品開発・販路開拓に取り組み、雲南市のPR及びブランド化を図るため、「スパイスプロジェクト」や「スイーツの杜プロジェクト」などの各種プロジェクトを推進する『雲南市農商工連携促進事業』に活用させていただきました。

(予算化額：2,836 千円)

[イメージ：スパイスプロジェクト PR]

『雲南市農商工連携促進事業』により開発した商品のPR



- 雲南市農商工連携促進事業により新たな商品の開発などを進めています。魅力ある雲南の食のさらなるPRを図るため、食の専門家や雑誌編集者、バイヤー等を都市部のレストランに招いて実施する『「雲南市らしい食」PR事業』に活用させていただきました。

(予算化額：1,000 千円)

- 平成 25 年度からの森林バイオマスエネルギー事業の本格実施に向けて、市民参加による森林の林地残材収集及び地域通貨システムを吉田町と掛合町で試行するほか公共施設へ薪ストーブを導入する『市民参加型バイオマスモデル地区新エネルギー導入実験事業』に活用させていただきました。

(予算化額：3,000 千円)

[イメージ：里山券 (地域通貨)]

市民参加による林地残材収集の対価として支払われる里山券



3. 寄附者の皆様

お名前等の個人情報の掲載については、ご本人に了承を得ています。

お名前等の掲載を了承されていない皆様におかれましては、「寄附者」とさせていただき、お申込み順に掲載させていただいております。(敬称略)

西村 浩司	広島県東広島市	深田 恭司	神奈川県川崎市中原区
角 折 忠	広島県広島市西区	福島 勇樹	島根県雲南市
重富 弘己	広島県広島市南区	本田 千穂	岡山県岡山市北区
寄 附 者	大阪府高槻市	寄 附 者	千葉県千葉市稲毛区
入澤 達夫	大阪府羽曳野市	三島 典子	島根県松江市
樋口 洋子	大阪府茨木市	岩佐 壮四郎	神奈川県藤沢市
遠藤 祥子	神奈川県横浜市戸塚区	寄 附 者	島根県浜田市
落部 達雄	奈良県生駒市	吉 田 敬	島根県出雲市
江島 利典	奈良県橿原市	寄 附 者	愛知県名古屋市昭和区
寄 附 者	東京都江東区	神 崎 茂	大阪府大阪狭山市
江川 和子	神奈川県川崎市麻生区	前澤 和也	三重県伊賀市
中澤 伸一	東京都杉並区	寄 附 者	島根県出雲市
重富 徳夫	千葉県船橋市	内田 賢徳	京都府京都市西京区
湯浅 憲二	埼玉県さいたま市南区	平野 有一	大阪府八尾市
荒木 太郎	島根県松江市	寄 附 者	東京都葛飾区
大谷 光正	奈良県橿原市	森山 峯也	兵庫県伊丹市
寄 附 者	千葉県鎌ヶ谷市	寄 附 者	島根県雲南市
周藤 悦夫	大阪府東大阪市	原 淳 夫	島根県出雲市
寄 附 者	島根県雲南市	寄 附 者	広島県広島市東区
高橋 潮	奈良県北葛城郡	寄 附 者	広島県広島市西区
宮廻 直幸	兵庫県神戸市西区	寄 附 者	広島県広島市安佐北区
竹下 賢	大阪府和泉市	佐藤 直美	広島県広島市中区
熱田 義男	兵庫県神戸市垂水区	寄 附 者	広島県山県郡
濱村 正夫	兵庫県伊丹市	寄 附 者	広島県広島市中区
坂本 正悦	大阪府枚方市	寄 附 者	広島県広島市中区
深田 義隆	大阪府堺市北区	寄 附 者	広島県廿日市市
大嶺 美智子	大阪府松原市	山崎 富男	広島県安芸郡
寄 附 者	大阪府豊中市	佐藤 博之	島根県出雲市
松浦 辰美	大阪府大阪市住吉区	「うまれる」	
寄 附 者	滋賀県大津市	うんなん上映	島根県松江市
玉木 俊雄	兵庫県西宮市	実行委員会	
岡田 宏	徳島県阿南市	飯塚 征郎	大阪府高槻市
岡 建志	大阪府高槻市	小村 恵治	高知県高知市
高木 始夫	兵庫県三田市	坂本 精志	愛知県名古屋市昭和区
安部 山敏	東京都世田谷区		
難波 明	東京都練馬区		
森山 伸夫	神奈川県相模原市南区		
堀江 功	東京都練馬区		
堀江 享平	東京都大田区		
川中 裕子	東京都西東京市		

以上、72名の皆様からご寄附を頂戴いたしました。

4. おわりに

平成 24 年度にご寄附をいただいた皆様に、報告書の送付にあわせて雲南市三刀屋町の「フレッシュファーム神代」で生産される加工品をお礼の品としてお贈りさせていただきました。雲南を、そして、ふるさとを感じていただける「ふるさとの味」となろうと存じます。どうぞご賞味ください。

また、平成 25 年度においても、雲南市寄附によるふるさと政策選択条例による寄附を募集しています。ふるさと雲南の未来のために、これからも多くの皆様からのご支援、ご協力を引き続きよろしくお願い申し上げます。

なお、たいへん勝手ではありますが、パンフレットと寄附申込書についても同封させていただいております。ご友人やお知り合いの皆様にも、この制度をはじめ、雲南市についてご紹介いただければ幸いに存じます。

雲南市役所 政策企画部 政策推進課

〒699-1392 島根県雲南市木次町木次 1013-1

TEL ; 0854-40-1011 FAX ; 0854-40-1019

e-mail ; seisakusuishin@city.unnan.shimane.jp

雲南市ホームページ <http://www.city.unnan.shimane.jp/>

《資料編》

〈平成24年度寄附明細〉

(月別・事業毎)

	市民提案に 関する事業		住民自治に 関する事業		定住環境に 関する事業		保健・医療・福祉に 関する事業		教育・文化に 関する事業		産業・雇用に 関する事業		市長が必要と 認める事業		合計	
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数
4月	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件
5月	0円	0件	0円	0件	10,000円	1件	110,000円	2件	15,000円	2件	0円	0件	40,000円	2件	175,000円	5件
6月	0円	0件	20,000円	1件	35,000円	3件	35,000円	4件	0円	0件	10,000円	1件	160,000円	6件	260,000円	10件
7月	30,000円	1件	0円	0件	0円	0件	20,000円	3件	55,000円	7件	30,000円	1件	185,000円	13件	320,000円	24件
8月	0円	0件	50,000円	1件	50,000円	1件	100,000円	3件	50,000円	1件	0円	0件	30,000円	1件	280,000円	4件
9月	5,000円	1件	5,000円	1件	5,000円	1件	5,000円	1件	50,150,000円	3件	15,000円	2件	210,000円	3件	5,260,000円	5件
10月	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件
11月	0円	0件	5,000円	1件	0円	0件	0円	0件	500,000円	1件	0円	0件	0円	0件	505,000円	2件
12月	50,000円	1件	0円	0件	100,000円	1件	50,000円	1件	130,000円	2件	30,000円	1件	160,000円	3件	520,000円	8件
1月	5,000円	1件	5,000円	1件	0円	0件	55,000円	2件	5,000円	1件	0円	0件	70,000円	6件	140,000円	11件
2月	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	10,000円	1件	0円	0件	200,000円	1件	210,000円	2件
3月	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	5,000,000円	1件	5,000,000円	1件
合計	90,000円	4件	85,000円	5件	200,000円	7件	375,000円	16件	5,780,000円	18件	85,000円	5件	6,055,000円	36件	12,670,000円	72件

(地域別・事業毎)

	市民提案に 関する事業		住民自治に 関する事業		定住環境に 関する事業		保健・医療・福祉に 関する事業		教育・文化に 関する事業		産業・雇用に 関する事業		市長が必要と 認める事業		合計	
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数
県内	30,000円	1件	25,000円	2件	10,000円	1件	90,000円	3件	40,000円	2件	50,000円	3件	150,000円	3件	395,000円	11件
(うち市内)	30,000円	1件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	50,000円	2件	80,000円	3件
県外	60,000円	3件	60,000円	3件	190,000円	6件	285,000円	13件	5,740,000円	16件	35,000円	2件	5,905,000円	33件	12,275,000円	61件
(うち東京)	0円	0件	0円	0件	0円	0件	55,000円	2件	35,000円	3件	30,000円	1件	120,000円	3件	240,000円	8件
(うち京都)	0円	0件	0円	0件	100,000円	1件	0円	0件	100,000円	1件	0円	0件	0円	0件	200,000円	1人
(うち大阪)	50,000円	1件	0円	0件	0円	0件	20,000円	2件	515,000円	3件	0円	0件	70,000円	8件	655,000円	14人
(うち兵庫)	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	15,000円	3件	0円	0件	115,000円	3件	130,000円	6人
(うち広島)	5,000円	1件	0円	0件	0円	0件	15,000円	2件	15,000円	2件	0円	0件	130,000円	8件	165,000円	12人
(その他)	5,000円	1件	60,000円	3件	90,000円	5件	195,000円	7件	5,060,000円	4件	5,000円	1件	5,470,000円	11件	10,885,000円	20人
合計	90,000円	4件	85,000円	5件	200,000円	7件	375,000円	16件	5,780,000円	18件	85,000円	5件	6,055,000円	36件	12,670,000円	72人

〈これまでの寄附金活用実績〉(平成 21 年度～平成 23 年度)

■平成 21 年度

○保健・医療・福祉に関する事業

- ・市民の年代問わず課題となっている腰痛・肩凝り予防のため、地域運動指導員等により正しいストレッチ方法をまとめ、映像化等を行なう『身体の痛みを予防する体操の普及啓発事業』に活用させていただきました。(予算化額：674 千円)

○教育・文化に関する事業

- ・市内全域をエリアに、市内全中学校統一日程で実施している、中学校 3 年生を対象とした『職場体験学習 (通称：「夢」発見ウィーク)』に活用させていただきました。(予算化額：509 千円)

○市長が必要と認める事業

- ・雲南市農商工連携協議会で進めているスイーツプロジェクト等を市内外に広く情報発信するため、ホームページの作成やパンフレット作成など『農商工連携 P R 事業』に活用させていただきました。(予算化額：852 千円)
- ・広島で開催された「ふるさと回帰フェア」をはじめ、様々なイベントで定住支援情報の発信を行うため、雲南市へ I ターンされた方の声や雲南市の魅力盛り込んだパンフレットを作成し P R を行う『U ターン促進 P R 事業』に活用させていただきました。(予算化額 150 千円)



『身体の痛みを予防する体操の普及啓発事業』
により作成した、肩こり腰痛ひざ痛予防体操を
収録した DVD

【イメージ：DVD ジャケット】



『農商工連携 P R 事業』により作成した、ホー
ムページ

【イメージ：トップページ】

上：スイーツの杜プロジェクト

下：スパイスプロジェクト



『U ターン促進 P R 事業』により作成した、定
住促進 P R のパンフレット

【イメージ：パンフレット表紙】

- 平成 22 年度
- 市民提案に関する事業
 - ・市民提案事業として提案された『文化芸術による雲南の子ども育成事業』に活用させていただきました。『劇団四季「エルゴスの祈り」』の鑑賞チケットを市内の希望する子どもたちに無償で配布することにより、多くの子どもたちに本物の舞台芸術に触れる機会を創出することを目的としたものです。(予算化額：410 千円)
 - 教育・文化に関する事業
 - ・木次図書館の活用をとおした読書活動の充実を指定していただいた寄附を活用し、中央館的機能をもつ木次図書館において、書架の整備や書籍の整備等を行う『子どもの読書活動推進事業』に活用させていただきました。(予算化額：2,000 千円)
 - 市長が必要と認める事業
 - ・雲南市農商工連携協議会が取組むプロジェクトのホームページ維持、PRの他、新たな商品開発・販路開拓につなげる『農商工連携促進モデル事業』に活用させていただきました。(予算化額 1,336 千円)
 - ・インターネット通販販売システムである「うんなんフードチャンネル」を充実させるため、勉強会やサイト加入の補助などを行う『インターネット通販販売活用推進事業』に活用させていただきました。(予算化額：300 千円)
 - ・雲南市風景づくり活動指針及び活動手順に基づき、雲南の風景保全・修景活動を活かした交流活動などを行う『風景づくり推進事業』に活用させていただきました。(予算化額：500 千円)
 - ・第 2 期雲南ブランド化プロジェクトのポスター等の作成に活用させていただきました。(予算化額：250 千円)
 - ・「ふるさと回帰フェア」に加え、島根県が主催し、東京・大阪・広島で「しまねUターン相談会」が開催されたことから、定住相談ブースの出展に際し、新たにUターン者にも同行してもらい、定住支援情報の提供や雲南の「食と神話」の取組みのPRを効果的に行う『「食と神話」情報発信事業』に活用させていただきました。(予算化額：1,500 千円)
 - ・「食や農」に関心の高い都市生活者を会員に持つ「NPO法人農家のこせがれネットワーク」と連携し都内レストラン（六本木農園）で“雲南フェア”イベントを開催する『「食の幸」交流促進事業』に活用させていただきました。(予算化額 1,000 千円)
 - ・「オーバールジュ雲南支援」を指定していただいた寄附について、事業主体と協議の結果、地元自治会から周辺整備の希望があったものを優先的に整備することとし、これを前提に事業主体へ補助金を交付する『オーバールジュ雲南周辺整備事業』に活用させていただきました。(予算化額：1,000 千円)



『「食と神話」情報発信事業』により作成した、

定住促進PRのポスター

【イメージ：ポスター表面】

背景は、日本の棚田百選に認定

されている大東町山王寺の棚田



『「食と神話」情報発信事業』により作成した、

ヤマタノオロチ伝説等を画いたエコバッグ

【イメージ：エコバッグ前面】

イラスト制作は、ゴ布林博士こと小中大地氏

(当時：筑波大学大学院)

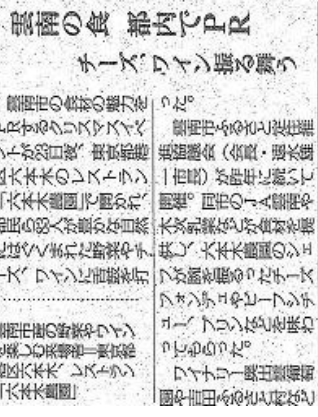
■平成23年度

○教育・文化に関する事業

- ・子どもの読書活動の推進及び学校図書館等の効果的な活用・運営を図るため、学校司書等の活動支援を通じた『子ども読書推進事業』に活用させていただきました。(予算化額：1,000千円)
- ・図書館の整備を指定していただいた寄附を活用し、市立図書館において書架や蔵書の整備を実施することで、市民の学習活動や児童の読書活動及び調べ学習などの一層の推進を図る『市立図書館整備事業』に活用させていただきました。(予算化額：2,000千円)

○市長が特に必要と認める事業

- ・手作り感のある雲南らしい食を提供する「幸運なんです。雲南です。」体感フェアを通じ、さらなる「食の幸」のPRを図るため、「幸運なんです



『「食の幸」交流促進事業』により開催した、都内レストラン（六本木農園）での“雲南フェア”
 【イメージ：山陰中央新報掲載記事】

す。雲南です。」体感フェア実行委員会への委託事業として実施する『「食の幸」PR 事業運営委託』等に活用させていただきます。（予算化額 1,150 千円）

- 異業種交流による商品開発・販路開拓を通じた雲南市の食のブランド化を図るため、委託事業として実施する『雲南市農商工連携促進事業』に活用させていただきます。地元産たまごの消費拡大と新たなご当地グルメの提供を目的に発足した「たまごプロジェクト」では、うんなん才ムライスが市内 20 店舗で提供されています。（予算化額：1,336 千円）
- 新たなメニュー開発やグルメマップを作成する『雲南らしい食 PR 事業』に活用させていただきます。（予算化額：1,000 千円）
- 市内食品メーカーが県のアンテナショップである都内のにほんばし島根館等において物販を実施する『雲南フェア開催事業』に活用させていたいただきました。（予算化額：800 千円）
- こだわりのインターネットサイト「うんなんフードチャンネル」への出店企業に対する助成金交付や魅力あるサイト構築に向けたセミナー開催による『インターネット通販販売促進事業』に活用させていただきます。（予算化額：300 千円）
- 情報発信力の強化を図るツールとして、「歴史の幸」を中心としたプロモーション映像を制作する雲南ブランド化プロジェクト『情報発信事業』に活用させていただきます。（予算化額：1,000 千円）
- 木質バイオマスエネルギーの活用を中心とした里山再生への取り組みを図るため、市民参加による林地残材（未利用残材）の搬出収集によるコスト分析やボイラー燃焼試験を実施する『新エネルギー導入に係る市民参加型バイオマス利用システム実証試験事業』に活用させていただきます。（予算化額：3,000 千円）



『市立図書館整備事業』により整備した、書架や蔵書 [イメージ：書架と絵本]



『「食の幸」PR 事業運営委託』により実施した「幸運なんです。雲南です。」体感フェア [イメージ：賑わいをみせる雲南食堂 100mのロングテーブル]



『雲南らしい食 PR 事業』により開催した、都内レストラン（ビストロリヨン）での“食の幸”と神話の宴” [イメージ：山陰中央新報掲載記事]

〈「雲南市寄附によるふるさと政策作選択条例」制定の歩み〉

- | | |
|------------------|--|
| 平成 19 年 6 月 | 雲南市議会定例会で一般質問
寄附による投票条例の導入、(仮称)ふるさと雲南応援基金の創設に向けた見解について。 |
| 平成 19 年 12 月 | 雲南市議会定例会で一般質問
ふるさと納税制度の骨格が固まったなかでの、雲南市における寄附による投票条例制定の考えについて。 |
| 平成 20 年 2 月 21 日 | 寄付市場協会 会長 渡辺清氏を講師に迎え、雲南市まちづくり推進懇話会主催による「寄附による投票条例でまちづくり」と題した学習会開催。委員をはじめ、市議会議員、行政職員など約 50 人参加。 |
| 平成 20 年 3 月 27 日 | 雲南市まちづくり推進懇話会からの「雲南市まちづくり基本条例の制定に向けた提言」のなかで、「新しい市民参加型のツールとして制度設計されたい」という付帯意見。 |
| 平成 20 年 6 月 25 日 | 雲南市議会6月定例会での議決により、雲南市寄附によるふるさと政策選択条例が施行。 |
| 平成 21 年 5 月 19 日 | 静岡県富士市議会「真政会」が視察。 |
| 平成 21 年 6 月 26 日 | 雲南市議会6月定例会の議決により、はじめての予算化。 |